

CALE院生・ポスドク研究協力員(2026年度秋学期) 募集要項

2026 年 10 月

1. 目的

名古屋大学法政国際教育協力研究センター（以下、「CALE」という。）は、大学院生、大学院研究生及びその修了者又は満期退学者が「CALE院生・ポスドク研究協力員」として CALE の研究活動に積極的に参加する機会を設けることによって、次世代の法整備支援及びアジア諸国の法・政治研究を担う研究者及び実務家の育成を図る。

2. 業務内容

- CALE の研究会、セミナー等を企画及び開催する。
- CALE の研究会、シンポジウム等に関する事務局の活動を補佐する。
- CALE と連携して国内外で研究活動を行う。
- CALE のその他の業務の補助を行う。
- 研究協力員間の交流を図る。
- CALE が発行する Asian Law Bulletin へ論文を投稿する。（推奨）
- 国内外における学会（法整備支援及びアジア諸国の法・政治研究に関するもの）に参加し、報告を作成する。
- 隔週水曜日の昼休み（12:10-12:50）の打ち合わせに参加する。

3. 応募資格及び選抜方法

CALE院生・ポスドク研究協力員は、次の各号のすべてに該当する者の中から、面接により選抜し、採用する。応募フォームで志望動機等について記載する。

- 法学研究科（総合法政専攻の博士前期・後期課程、実務法曹養成専攻）若しくは国際開発研究科（国際開発協力専攻の博士前期・後期課程）の大学院生、大学院研究生、その修了者若しくは満期退学者、又は、CALE センター長がそれに準ずる者であると認める者
- 法整備支援又はアジア諸国の法若しくは政治に関心を有する者
- 日本語で業務を遂行できる者

4. スケジュール

- 10 月 1 日（木） 応募受付開始（申込みフォーム：<https://forms.gle/RSAXuXNXH5XnD5eYA>）
- 10 月 7 日（水） 12：10～12:50 オンライン説明会
- 10 月 30 日（金） 17：00 応募締切
- 11 月 9 日（月）以降 面接（面接日程は、後日、メールにてお知らせします）

5. 注意点

- 院生・ポスドク研究協力員は原則として無給である。ただし、関わる業務内容・用務先によって、名古屋大学の規定に従い、旅費・宿泊費を支給することがある。
- 任期は、原則として、翌年9月30日までとする。ただし、本人が希望し、かつ、CALE センター一長が承認した場合には、その更新を妨げない。